3.6 m x 3.6 m (12 ft x 12 ft) ウッドガゼボ アルミ屋根付き

設置及び取扱説明書<和訳> - YM12810XJ



重要資料のため保管して、後ほど参考にしてください。注意深くお読みください。 こちらは家庭での屋外利用のみを目的とした製品です。業務用ではありません。

改訂日付:08-07-2024



Yardistry - 北米

お客様サポートフリーダイヤル:

1.888.509.4382

月~金 8:30 am - 5:00 pm

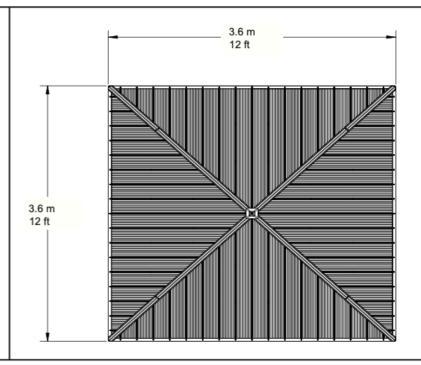
米国東部標準時

(祝日を除く)

英語とフランス語に対応

時間外のお問い合わせはWebサイトをご覧ください:

www.yardistrystructures.com info@yardistrystructures.com 特許取得中





Yardistryの製品は、プライバシー確保、装飾用、鑑賞用にのみご利用いただけます。

以下の用途に製品をご利用いただくことはできません:

- プール、温水浴槽、スパ、池などの監督なしでの利用を防ぐ安全フェンスとして
- 建物、構造物、重い物体やブランコ用の耐荷重サポートとして
- 製品に通常以上の負荷をかけるような、風、雨、雪を閉じ込める構造物での利用

屋根に積もった雪は必ず取り除くようにしてください。

どのような理由があっても、屋根の上に登ったり歩いたりしないでください。

常設の**構造物には建築許可が必要になることがあります**。適用される建築基準法またはゾーニング要件について、本製品の購入者または設置者として、地域の土地利用計画検査部局に助言を求めることをお勧めします。

木材は難燃処理がされておらず、燃えます。グリル、焚き火台、暖炉は、設置場所がYardistry製品に近すぎる場合、火災を引き起こす危険があります。可燃物からの安全な距離については、グリル、焚き火台、暖炉の取扱説明書を参照するようにしてください。

組み立て前に、各構成部品の鋭いエッジによる**怪我を予防するため作業用グローブを着用してください。**

設置作業中は、工具に付属の安全警告すべてに従い、OSHA(米国労働安全衛生庁)認定の安全メガネを使用してください。 製品によっては、安全な設置に2人以上の手を要することがあります。

地面を掘ったり杭を打ったりする前に、地下設備(水道管や電気ケーブルなど)がないことを確認してください!

組み立て中は、説明書に注意深く従うことが重要です。組み立てはしっかりとした平らな場所で完了し、説明書に従って製品を真っ直ぐに立て、水平を確認してから固定してください。このようにすると、組み立て中に木材接続部に生じる隙間を減らすことができます。

一般情報

木製部分は、保護用の水性ステインを工場で塗布した屋外用高級木材 (コウヨウザン) で作られています。節、小さなヒビや気象劣化は自然に起こるものであり、製品の強度には影響しません。気象劣化やひび割れの軽減には、年に一度、水性の撥水シーリング剤やステインを塗布することが重要です。

www.yardistrystructures.com

ご質問がありますか?

お問い合わせは フリーダイヤル/メールアドレスまでどうぞ: 1 (888) 509-4382 support@yardistrystructures.com 通常営業時間:月〜金 8:30 am - 5:00 pm 米国東部標準時 (祝日を除く) 英語とフランス語に対応 (時間外の対応についてはWebサイトをご覧ください) www.yardistrystructures.com

特許取得中

support@yardistrystructures.com

限定保証

Yardistryは、本製品の材料および製造に欠陥がないことを初回購入日から1年間保証します。さらに、木材を使用した製品については、すべての材木の腐敗および腐朽に対して5年間の保証を提供します。この保証は、最初の所有者および登録者に適用され、譲渡することはできません。

製品の完全性を確実に保つには定期的なメンテナンスが必要であり、これが保証の条件となります。本保証は検査費用には適用されません。

本限定保証は、次のものには適用されません:

- 欠陥品の交換作業費用
- 不随的または派生的損害
- 性能または完全性に影響しない外観上の不良
- 破壊行為、適切でない使用または設置、そして風、嵐、雹、洪水、過度な浸水を含むがこれらに限定されない自然災害
- 性能または完全性に影響しない木材の軽微なねじれ、反り、ヒビまたはその他の自然発生的性質

Yardistryの製品は、安全性と品質を追求して設計されています。変更が加えられた場合、製品本来の構造的な完全性を損ない、故障の発生や怪我につながる可能性があります。Yardistryは、改造された製品について如何なる責任も負うことができません。さらに、製品の改造はあらゆる保証を無効にします。

本製品は、住宅での利用に限り保証されています。その他の用途について、Yardistryは明示的または黙示的なあらゆる種類の表明や保証を放棄します。

本保証は、お客様に特定の法的権利を付与します。お客様は、地域ごとに異なるその他の権利を有することがあります。本保証はすべての派生的損害を対象外としますが、地域によっては派生的損害の除外が認められておりません。そのため、この制限はお客様に適用されない場合があります。

適切なメンテナンスについて

お客様のYardistry製品は、高品質な材料で設計され、構築されています。すべての屋外用製品と同様に、本製品にも 風化や劣化が起こります。製品のご利用をお楽しみいただき、安全性と寿命を最大限維持していただくためには、所有 者であるお客様による適切なメンテナンスが重要です。

金属部品:

- 金属部品にサビがないことを確認してください。サビが見つかった場合、ヤスリをかけ、16 CFR 1303規格に準拠す る無鉛塗料を使って再塗装してください。
- すべての金属部品は、組み立て完了後と使用開始から1か月後、そして年に1度、点検して締め直すようにして ください。木材の破壊やささくれの原因となるため、締めすぎにご注意ください。
- 鋭いエッジやネジ山の飛び出しがないことを確認し、必要に応じてワッシャーを追加してください。

木製部品:

- 製品の寿命と性能を最大限維持するためには、撥水剤またはステイン(水性) を毎年塗り直すことが重要です。
- すべての木製部材で劣化、構造的損傷、ささくれを確認してください。ささくれにはヤスリをかけ、劣化した部材 は交換してください。すべての木材において、木目にいくらかのヒビや割れがあることは正常です。
- 木材接続部には伱間が生じることがあります。

組み立てガイド

必要な工具:(本商品には付属しておりません)

- ・メジャー
- 水平器
- 標準型またはコードレスドリル
- #2ドライバー用ビットまたはスクリュードライバ● 安全グローブ
- 7/16インチ&9/16インチのスパナ

- 2.4m 脚立
- 安全メガネ
- 成人の助手
- 安全帽

- 1.8m 脚立 x 2
- 直角定規
- ラチェット
- 7/16インチ、1/2インチ &9/16インチのソケット

記号:

本説明書の全体を通して、ページの上部、右上隅に記号の表示があります。



• ヘルプ必須。この表示がある場合、その手順を安全に完了する には2人、3人または4人以上の助けが必要です。組み立て中の 怪我や損傷を防ぐため、必ず人の手を借りるようにしてくださ



• 適切な位置への配置のため、メジャーを使用し てください。



• 木材の割れを防ぐため、ネジやラグを締める際には事前に下 穴を開けてください。

Yardistry製品を廃棄する場合:廃棄の際に不当な危険が生じることを防ぐため、解体してから廃棄してく ださい。お住まいの地域の廃棄物に関する条例に従うようにしてください。

組み立てのヒント

組み立て作業を滞りなく効率的に行うために、以下のヒントを参照してください。

組み立て前に:

(例:柱や梁の組み立て、屋根の垂木の組み立てなど)

- 作業台や木挽き台など、しっかりとした平らな台の上で作業してください。
- 説明書に表示のある通り、すべての接続部はきれいに揃えてください。
- 梁の組み立て時は、部材を平らに、まっすぐに保ち、ぴったりと接続してください。

金属部品について:

- 屋根材の端が鋭くなっていることがあるため、安全グローブを着用してください。
- 各部品の設置直前に、金属パネル両面のプラスチックカバーを取り除いてください。
- 屋根材は曲がりやすく、へこみや傷がつきやすい部材です。組み立ての前後には、部材を傷つけないところ へ置くようにしてください。
- 屋根用のネジに電動ドリルを使うと、屋根用パネルを簡単に潰してしまうことがあります。ネジが屋根材に ぴったりと締まるように手締めを推奨しています。

常設の施工例

注意:ガゼボの設置は、まっすぐでしっかりとした水平な足場、コンクリートの台またはデッキで行うことが非常に 重要です。

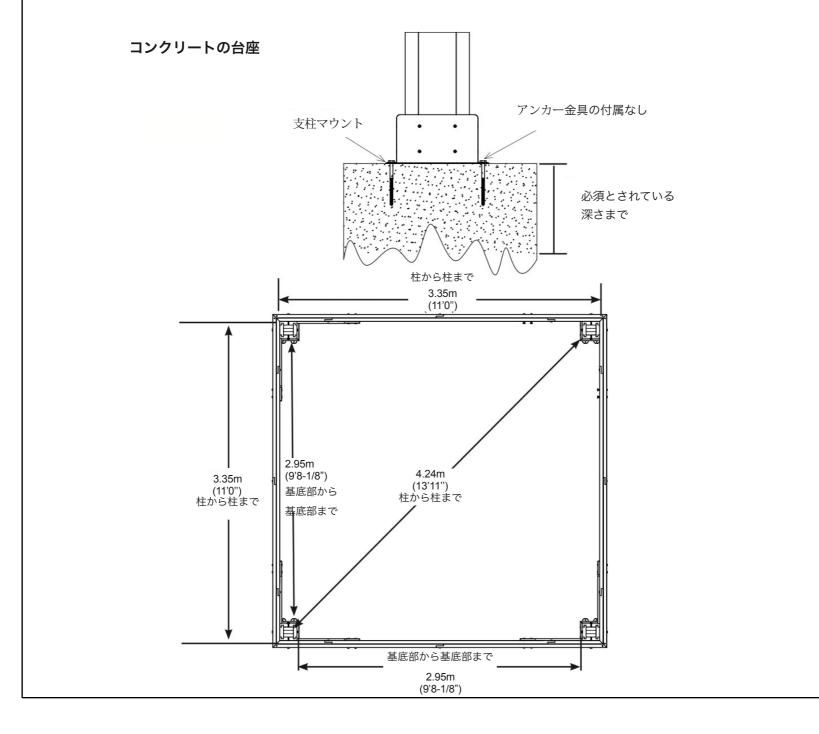
この製品には、既存または新しい木製面やコンクリート面への永久設置にご利用いただける支柱マウントが付いています。

- 製品へ支柱マウントを取り付けるための金具は同梱されています。
- 製品を永久設置するための金具は、お住まいの地域の工具店で別途お買い求めいただく必要があります。

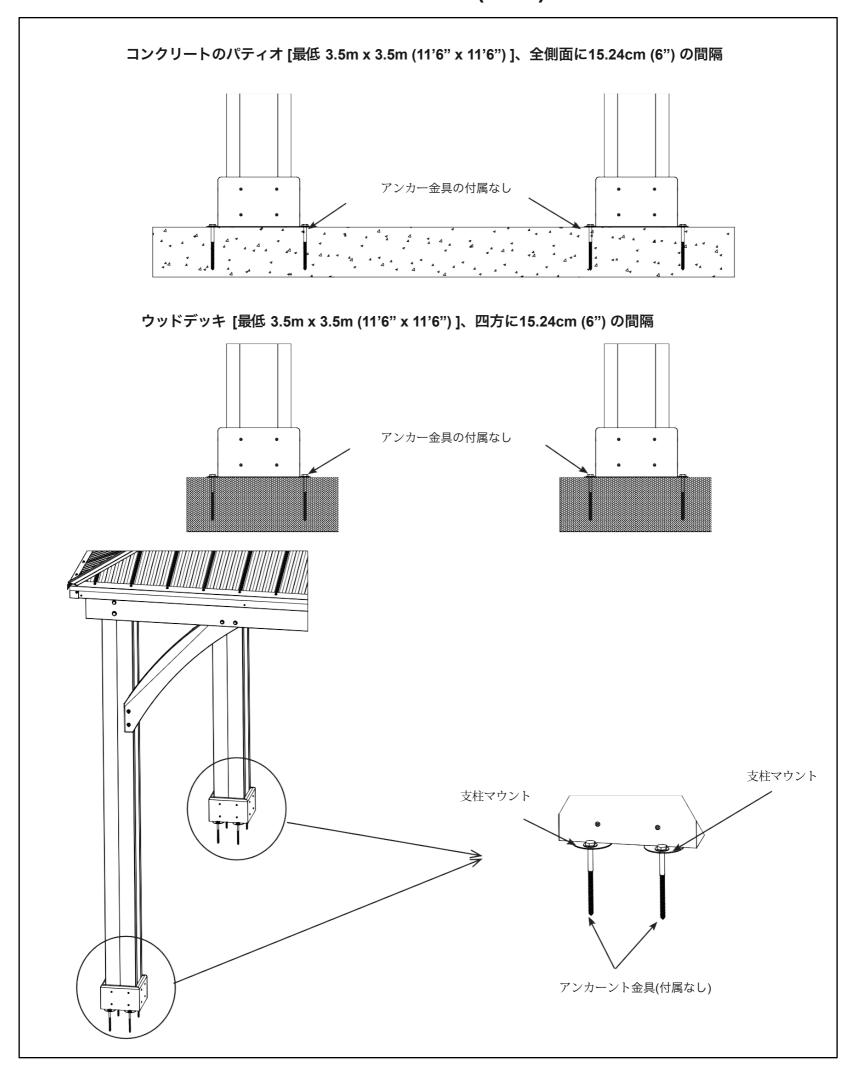
コンクリート製の足場に固定する場合は、下の図で正しい位置と配置をご覧ください。ガス管、電話線、ケーブルやスプリンクラー管などの地中設備がないことを再度お確かめください。

木製またはコンクリート製表面への製品固定例は次の通りです。

この種の構造物に関する許容可能な設置要件については、お住まいの地域の建築基準法および自治体規則、条例、近 隣の規約や高さ制限を参照してください。

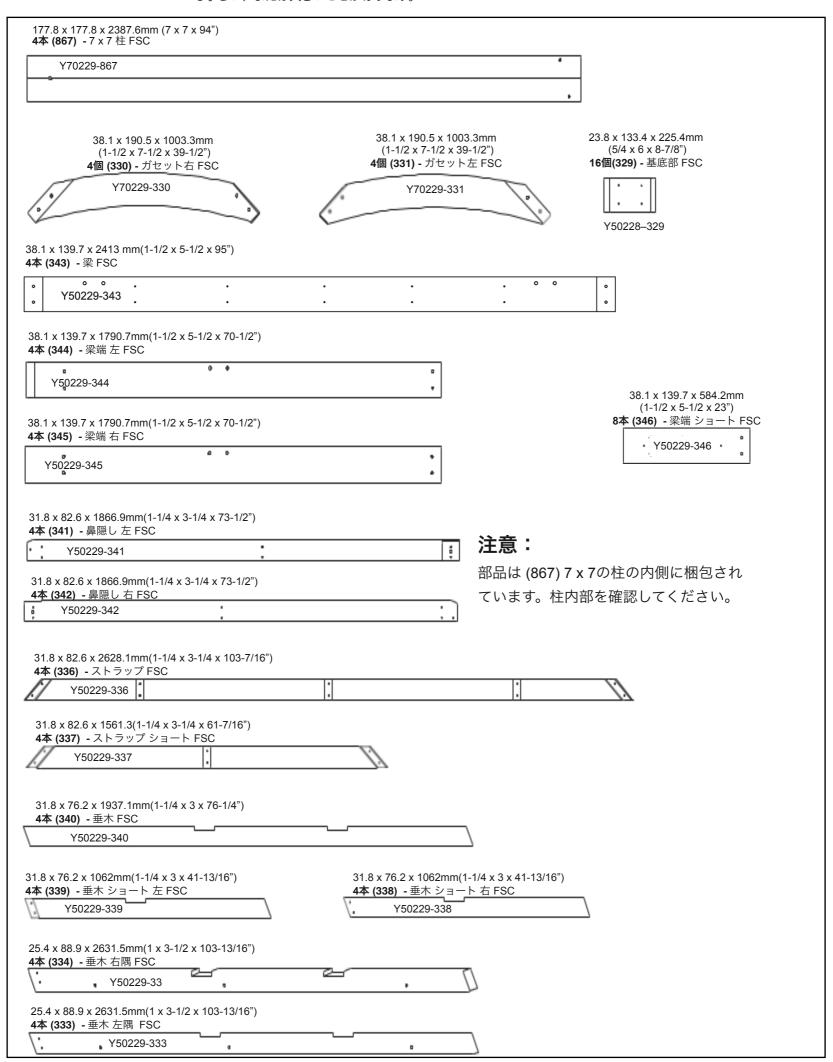


常設の施工例 (続き)



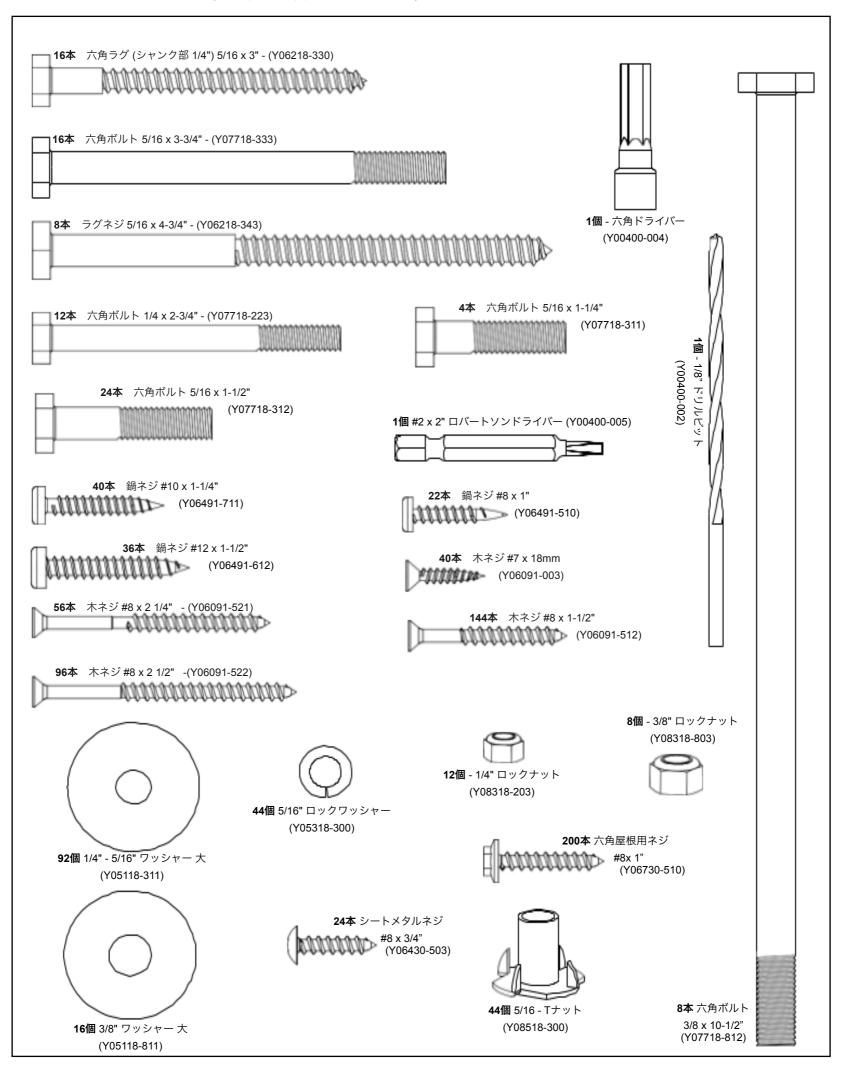
金具の識別

これらはおおよその寸法で、組み立ての際に部品の識別を助けるために表示されています。実際の寸法は表示より も小さい、または大きいことがあります。



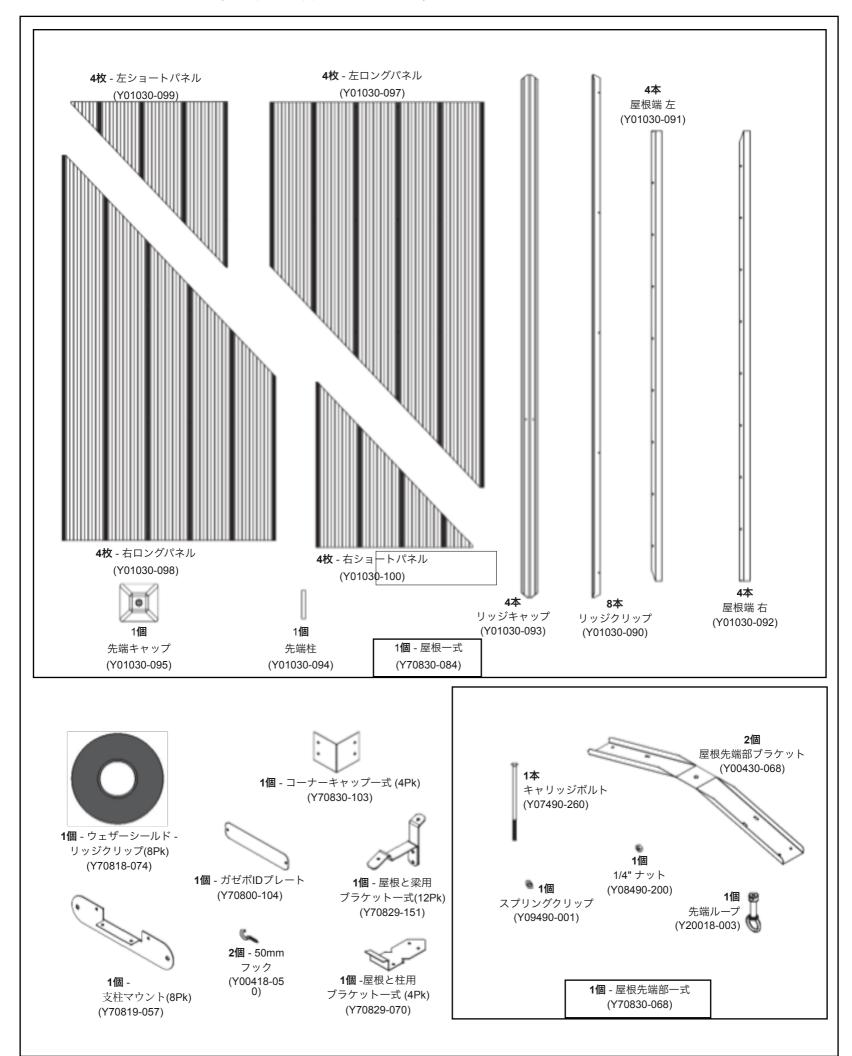
金具の識別

これらはおおよその寸法で、組み立ての際に部品の識別を助けるために表示されています。実際の寸法は表示より も小さい、または大きいことがあります。

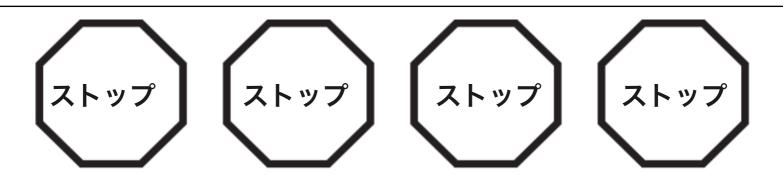


金具の識別

これらはおおよその寸法で、組み立ての際に部品の識別を助けるために表示されています。実際の寸法は表示より も小さい、または大きいことがあります。



手順1:部品の確認 - 組み立て前にこちらをお読みください



- A. まずはお手元にあるすべての金具、木材、付属品を、部品識別シートを見ながら確認してください。この工程が組み立て時に役立ちます。
 - 各手順に、組み立てに必要になるボルトやネジ、平ワッシャー、ロックワッシャー、Tナット、ロックナットが記載されています。
- B. 部品の不足や破損が見つかった場合や組み立てにサポートが必要な場合は、コンシューマーリレーションズ部署へ直接お問い合わせください。店舗へお戻りになる前に、お電話で下の番号へご連絡ください。

1-888-509-4382

通常営業時間:月〜金、8:30 am - 5:00 pm 米国東部標準時(祝日を除く) 英語とフランス語にて対応

support@yardistrystructures.com

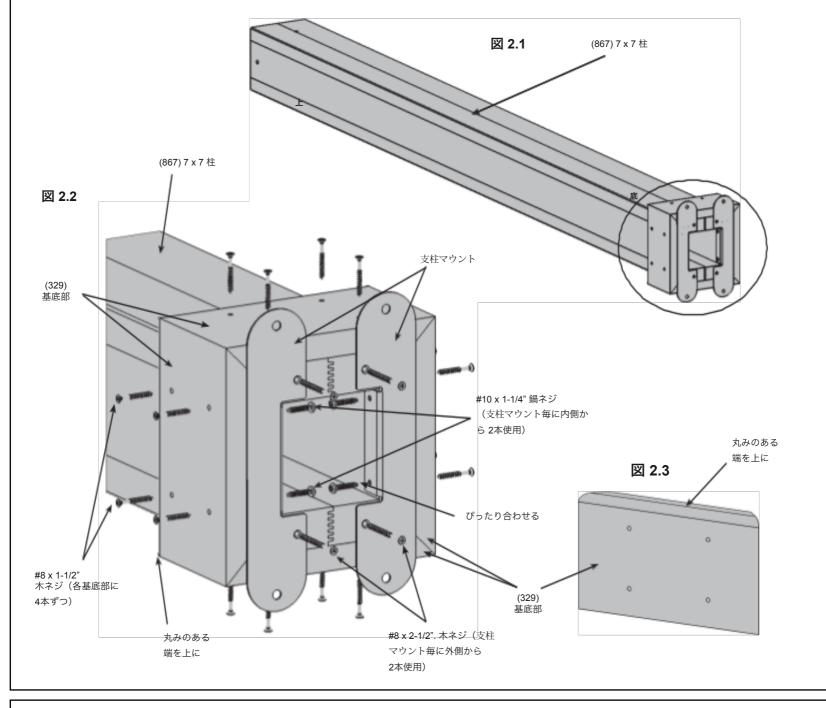
- C. 1ページから4ページに記載されているANSIの警告、安全性やメンテナンスに関する情報に特に注意を払いながら、組み立て説明書をひと通りお読みください。
 - 指示には順番に従ってください。
 - この製品は、理想的には4人で組み立てと設置が行われることを想定して設計されています。 1人での設置は絶対に行わないでください。
 - 設置予定場所の傾斜にご注意ください。また穴を掘る前に、ガス管や電話線、その他設備、スプリンクラー管がないことをお確かめください。
- D. 箱を処分する前に、下のフォームへご記入をお願いします。
 - カートン I.D. スタンプは、それぞれの箱の隅に記載されています。
 - この情報は、将来的に参照する場合に備えて保管してください。コンシューマーリレーションズ部署へのお問合せ時にも必要になります。

製品番号: YM12810X

カートン I.D. スタンプ: ¹¹	14459(ボックス1)
カートン I.D. スタンプ:	14459(ボックス2)
カートン I.D. スタンプ:	14459(ボックス3)

手順2:柱の組み立て

- A. 図2.1と図2.2で示されている通りに、(867) 7×7 の柱の底に支柱マウント2個を向かい合わせで配置してください。 # 10×1 -1/4" の鍋ネジを各固定具に2本ずつ、内側から使用して取り付けてください。さらに、# 8×2 -1/2" の木ネジを2 本ずつ使って外側からも取り付けてください。
- B. 柱の下部に揃えて、(329) の基底部1つを配置します。(867) 7×7 の柱の各側面で柱固定具にぴったり付くようにし、 #8 $\times 1$ -1/2"の木ネジを各面で4本ずつ使って取り付けてください。丸みのある端が上にくるようにします。(図 2.1、2.2、2.3)
- C. AとBの工程をあと3回繰り返し、柱を4セット組み立ててください。



木製部品

(867) 7 x 7 柱 x 4本

(329) 基底部 x 16個

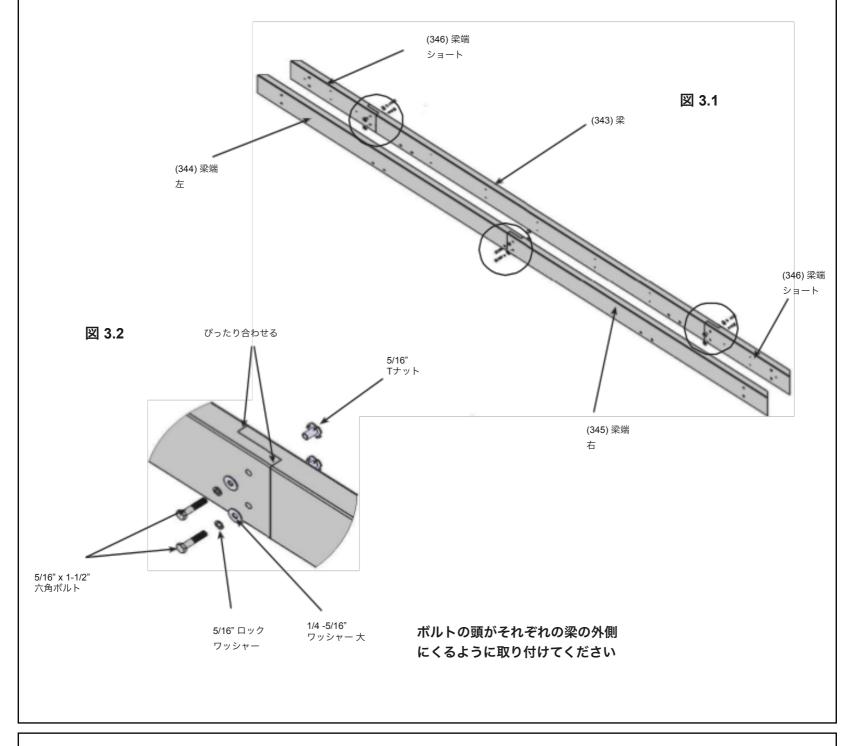
金具

#10 x 1-1/4" 鍋ネジ x 16本 #8 x 2-1/2" 木ネジ x 16本 #8 x 1-1/2" 木ネジ x 64本 支柱マウント x 8個

手順3:梁の組み立て

パート1

- A. 図3.1と図3.2の通りに、(344) の梁端左と(345) の梁端右を、5/16 x 1-1/2"の六角ボルト2本を使って(5/16"のロックワッシャー、1/4 5/16"のワッシャー大、5/16"のTナットと一緒に)接続してください。
- B. 図3.1と図3.2の通りに、(343) の梁の両端に(346) の梁端ショート1本ずつ接続します。5/16 x 1-1/2"の六角ボルトを 左右の端で2本ずつ使ってください(5/16"のロックワッシャー、1/4 5/16"のワッシャー大、5/16"のTナットと一緒 に)。
- C. AとBの工程をあと3回繰り返し、ショート梁4本と梁端4本を組み立てます。



木製部品

(344) 梁端 左 x 4本

(345) 梁端 右 x 4本

(346) 梁端 ショートx 8本

(343) 梁 x 4本

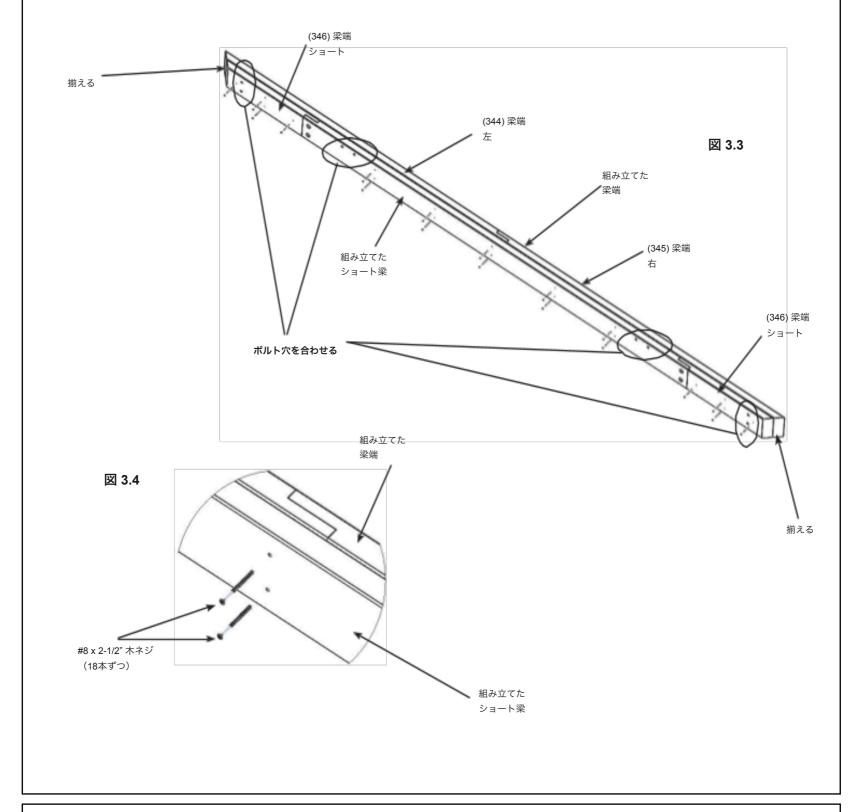
金具

5/16 x 1-1/2" 六角ボルト x 24本 (5/16" ロックワッシャー、 1/4-5/16" ワッシャー大、5/16"Tナット)

手順3:梁の組み立て

パート2

- D. 組み立てたショート梁1本を、組み立てた梁端1本の上に、両端が揃うように配置します。(346) の梁端ショートのボルト穴を、(344) の梁端左と(345) の梁端右にあるボルト穴と合わせます。#8 x 2-1/2"の木ネジ18本で取り付けてください。(図3.3と図3.4)
- E. Dの工程をあと3回繰り返し、4本の梁を完成させてください。



金具

#8 x 2-1/2" 木ネジ x 72本

手順4:フレームの組み立てと固定

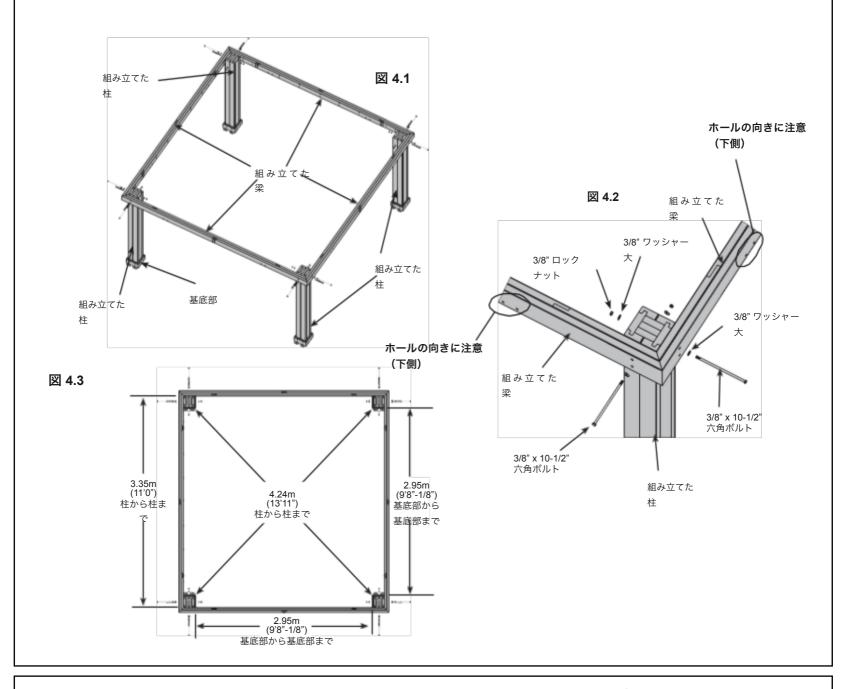
パート1







- A. 組み立てた柱一式を最終的な設置場所へ移動させてください。組み立てを続ける前に、地面が平らで水平であることを確かめてください。
- B. 組み立てた柱2本を、1人が1本ずつ受けもって設置面に立ててください。3人目は、組み立てた梁1本を柱の外側に 沿わせ、上部と外側の角に揃えて配置します。梁にあるボルト穴の向きに注意してください。4人目は、3/8 x 10-1/ 2"の六角ボルト1本(3/8"のワッシャー大2個と3/8"のロックナット1個と一緒に)を使って梁を柱へ取り付けます。1 つ目の柱の外側から2つ目の柱の外側までの距離が3.35m(11'0")になるようにします。(図4.1、4.2、4.3)
- C. 角同士がぴったり合うように注意しながら、梁一式の取り付けをすべて終えるまで作業を続けてください。(図 4.1、4.2)柱の正しい配置については図4.3を参照してください。



<u>金具</u>

3/8 x 10-1/2" 六角ボルト x 8本 (3/8"ワッシャー大 x 2個、3/8"ロックナット)

手順4:フレームの組み立てと固定

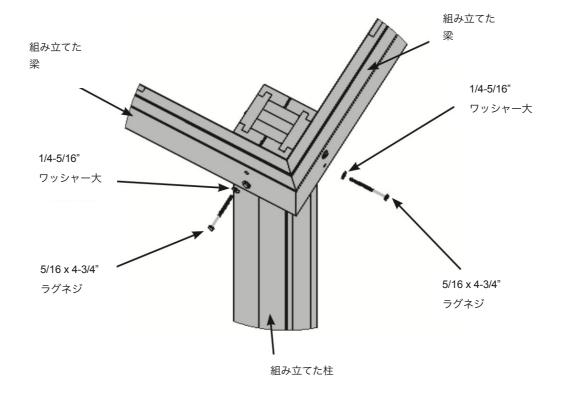
パート2



- D. それぞれの角が直角に揃い、水平であることを確認した後、梁を柱へ取り付けてください。角には、5/16 x 4-3/4" のラグネジを2本ずつ(1/4-5/16"のワッシャー大と一緒に)使用します。(図4.4)
- F. 固定方法は、ガゼボをどのような場所に設置するかで異なります。6ページと7ページに記載の設置例を参照してください。

固定に必要な金具や追加材料は事前に購入しておいてください。

図4.4



金具

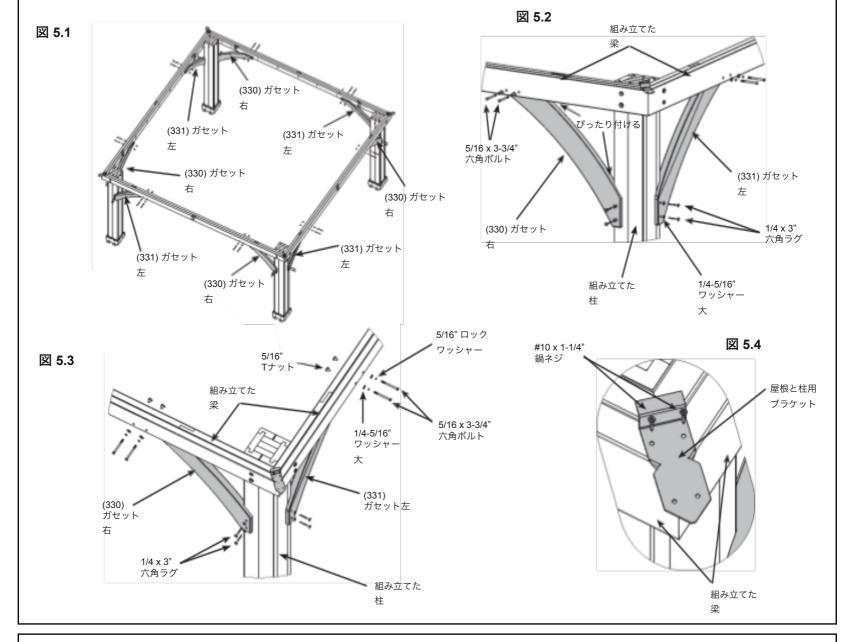
5/16 x 4-3/4" ラグネジ x 8本(1/4-5/16"ワッシャー大)

手順5:ガセットと屋根用ブラケットの取付け



注意:各ガセットの開先は常に、取り付ける木材の反対方向を向くようにしてください

- A. 組み立てた梁と柱が直角に揃い、水平のままであることを確認した後、梁の正面から右手側に(330) ガセット右1本を配置してください。ガセットの上端が梁に、下端が柱にぴったり付くようにします。5/16 x 3-3/4"の六角ボルト2本(5/16"のロックワッシャー、1/4-5/16"のワッシャー大、5/16"のTナットと一緒に)を使って、ガセットを梁へ取り付けます。柱に対しては、1/4 x 3"の六角ラグ2本(1/4-5/16"のワッシャー大と一緒に)を使って取り付けます。(図5.1、5.2、5.3)
- B. Aの工程を正面から左手側でも繰り返してください。(331)のガセット左を使用します。(図5.1、5.2、5.3)
- C. AとBの工程を、それぞれの梁と柱で繰り返してください。 (図5.1、5.2、5.3)
- D. 各角へ、屋根と柱用ブラケットを取り付けます。接合している梁端の外側にぴったり合わせ、#10 x 1-1/4"の鍋ネジを2本ずつ使用してください。(図5.3、5.4)



木製部品

(330) ガセット 右 x 4本

(331) ガセット 左 x 4本

金具

1/4 x 3" 六角ラグ x 16本(1/4-5/16" ワッシャー大) 5/16 x 3-3/4" 六角ボルト x 16本

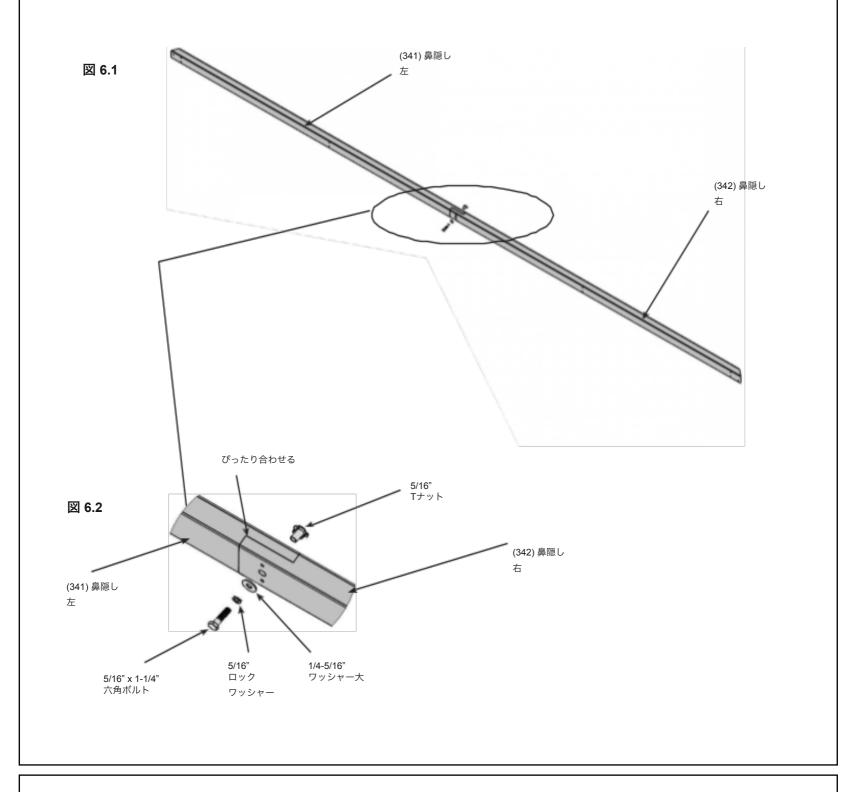
(5/16" ロックワッシャー、1/4-5/16" ワッシャー大、5/16"Tナット) #10 x 1-1/4" 鍋ネジ x 8本

屋根と柱用ブラケット x 4本

手順6:鼻隠しの組み立て

A. 図6.1と6.2の通りに、(341) の鼻隠し左1本と(342) の鼻隠し右1本をぴったり接続します。5/16 x 1-1/4"の六角ボルト1本(5/16"のロックワッシャー、1/4-5/16"のワッシャー大、5/16"のTナットと一緒に)を使用してください。

B. Aの工程をあと3回繰り返し、4本の鼻隠しを組み立ててください。



木製部品

(341) 鼻隠し 左 x 4本 (342) 鼻隠し 右 x 4本

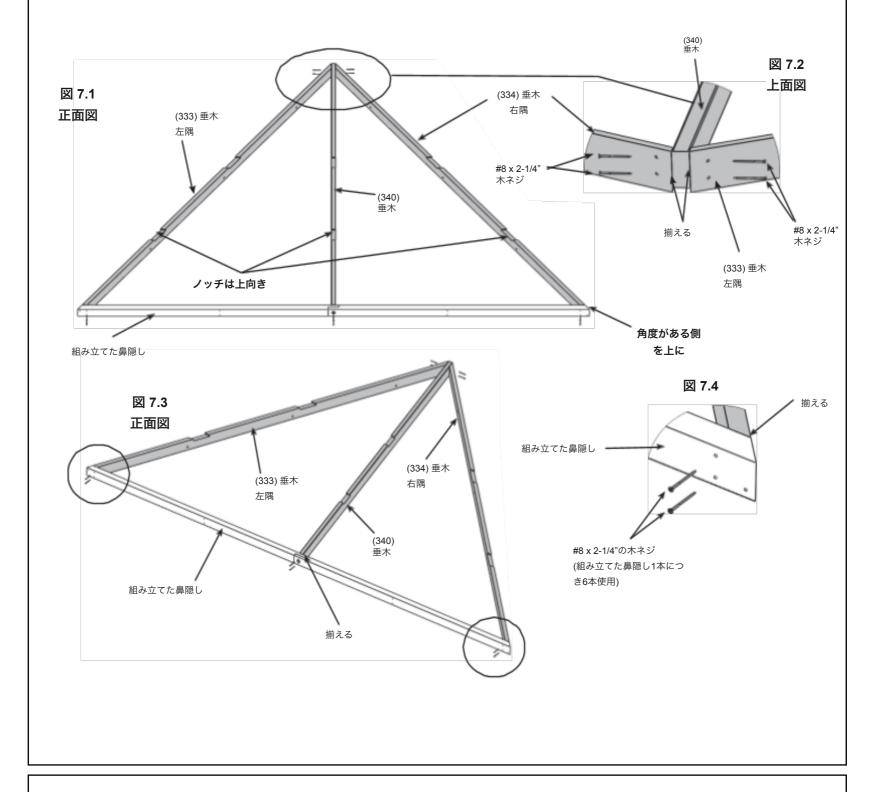
<u>金具</u>

5/16 x 1-1/4" 六角ボルト x 4本 (5/16" ロックワッシャー、1/4-5/16" ワッシャー大、5/16" Tナット)

手順7:垂木の組み立て

パート1

- A. (340) の垂木の両側に、(333) の垂木 左隅1本と(334) の垂木 右隅1本を配置します。この時、木材3本の上と端が揃うようにしてください。8 x 2-1/4"の木ネジを2本ずつ使って取り付けます。(図7.1と図7.2)
- B. 手順6で組み立てた鼻隠しを、(333) の垂木 左隅と(334) の垂木 右隅それぞれの下辺に配置し、側面の高さを揃えます。その後、#8 x 2-1/4"の木ネジを端に2本ずつと真ん中に2本使って取り付けてください。(図7.1、7.3、7.4)
- C. AとBの工程をあと3回繰り返し、垂木を4本組み立てます。



木製部品

(340) 垂木 x 4本

(333) 垂木 左隅 x 4本

(334) 垂木 右隅 x 4本

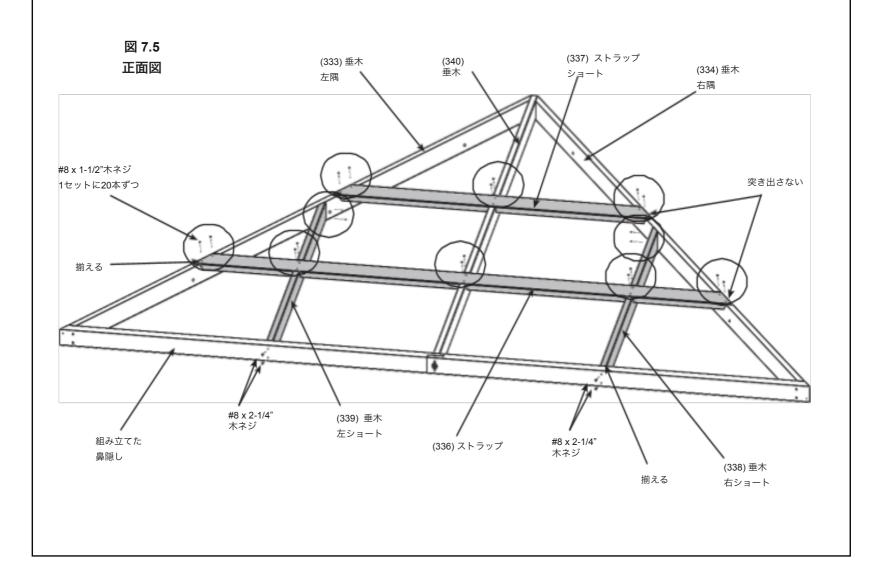
<u>金具</u>

#8 x 2-1/4" 木ネジ x 40本

手順7:垂木の組み立て

パート2

- D. (337) のストラップショート1本を、(333) 垂木 左隅、(334) 垂木 右隅、(340) 垂木のノッチに合わせて配置します。ストラップの両端が外側にある板材の外側の縁から突き出ていないことを確認し、#8 x 1-1/2"の木ネジ6本で取り付けてください。(図7.5)
- E. (336) のストラップ1本を、(333) 垂木 左隅、(334) 垂木 右隅、(340) 垂木のノッチに合わせて配置します。取り付けはまだ行わず、ストラップの両端が外側にある板材の外側の縁から突き出ていないことを確認してください。(図7.5)
- F. (338) の垂木ショート右1本と (339) の垂木ショート左1本を、(336) のストラップのノッチに合わせて配置します。板 材1枚につき、#8 x 1-1/2"の木ネジ4本ずつと#8 x 2-1/4"の木ネジ2本ずつを使い、図7.5で示されている通りに取り付けてください。
- G. (333) の垂木 左隅、(334) の垂木 右隅、(340) の垂木に、#8 x 1-1/2"の木ネジ6本を使って(336) のストラップを取り付けてください。(図7.5)
- H.D、E、F、Gの手順を、垂木4セットすべてで完了してください。



木製部品

(337) ストラップショート x 4本

(336) ストラップ x 4本

(338) 垂木 右ショート x 4本

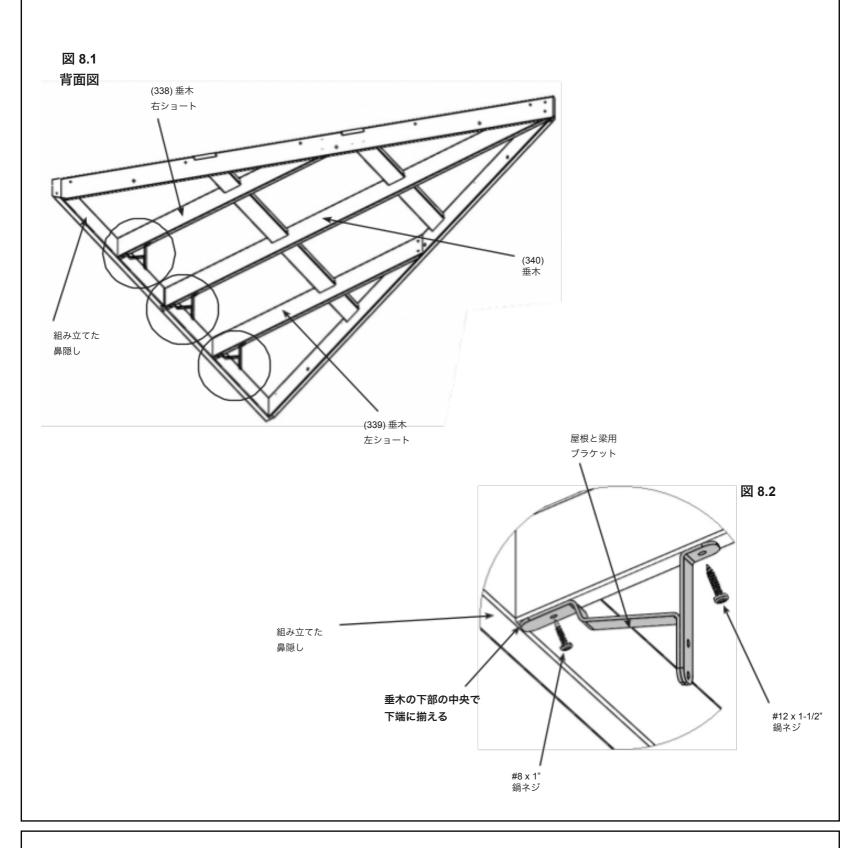
(339) 垂木 左ショート x 4本

<u>金具</u>

#8 x 1-1/2" 木ネジ x 80本 #8 x 2-1/4" 木ネジ x 16本

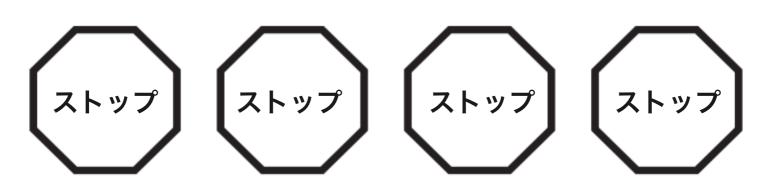
手順8:屋根と梁用ブラケットの取り付け

A. 組み立てた垂木3セットの背面に、屋根と柱用ブラケットを取り付けます。(338) の垂木右ショート、(339) の垂木左ショート、(340) の垂木、それぞれの下部中央へ、下端に揃えてブラケットを配置してください。ブラケット1個につき、8 x 1"の鍋ネジ1本を下側のネジ穴に、#12 x 1-1/2"の鍋ネジ1本を上側のネジ穴に使用します。組み立てが完了している垂木セットのうち1つにはブラケットは取り付けません。(図8.1と8.2)



<u>金具</u>

#8 x 1" の鍋ネジ x 9本 #12 x 1-1/2" の鍋ネジ x 9本 屋根と梁用ブラケット x 9個



屋根材の設置について

警告!

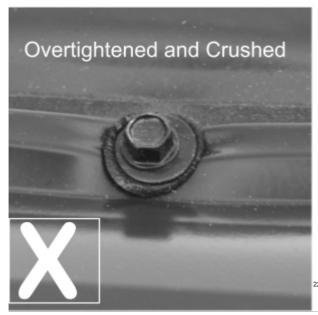
屋根材には鋭いエッジが見つかることがあります!グローブを着用してください!

取り扱いに注意!

屋根材は曲がりやすく、へこみや傷が付きやすいため、 組み立て前には屋根材に傷をつけることがない場所へ置いてください。

警告 – 屋根用ネジをきつく締めすぎないでください! ネジを締めすぎると、屋根材の破損につながります。

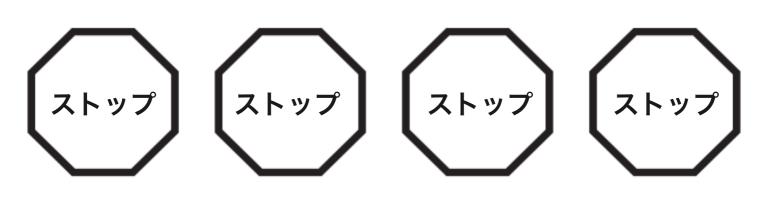
締めすぎによる押し潰し



適度な締めつけ



屋根用ネジに電動ドリルを使用すると、屋根パネルや屋根のエッジを簡単に潰してしまうことがあります。屋根用ネジを屋根材に使用する際には、適切な力を加えるために手締めを推奨しています。

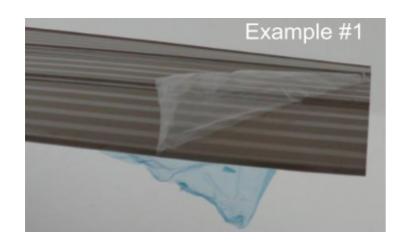


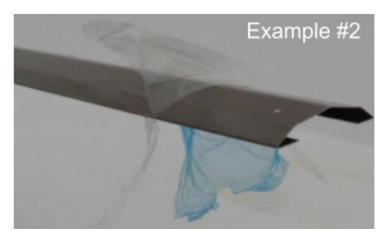
屋根材の設置について

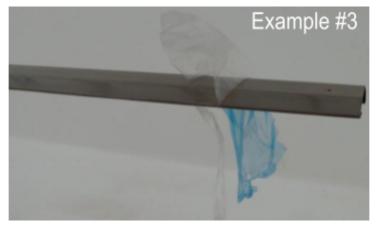
警告!

屋根材には鋭いエッジが見つかることがあります!グローブを着用してください!

アルミパネルの両側を覆っているプラスチックカバーはすべて、 各部材の設置直前に取り除くようにしてください。 *(*カバーは片面が透明、反対側はブルーです。両方とも必ず取り除いてください*)*



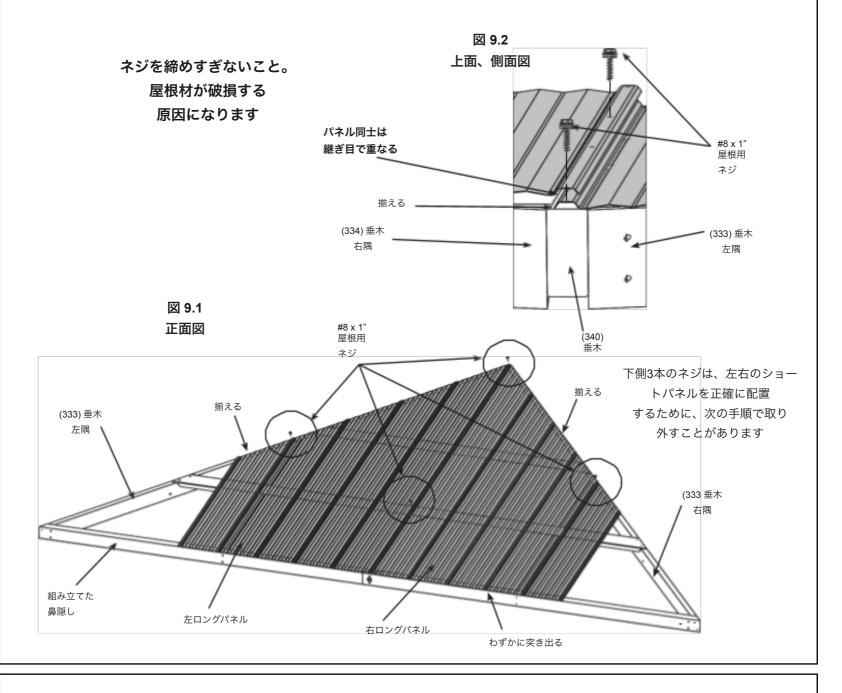




手順9:屋根パネルの取り付け

パート1

- A. 左ロングパネル1枚を、垂木セットの前面に置いてください。(333) の垂木左隅の側面に揃え、組み立てた鼻隠しの底からわずかに突き出るようにします。穴は (340) の垂木と並びます。(図9.1と9.2)
- B. 左ロングパネルと重なるように、右ロングパネル1枚を垂木セットの上に置いてください。(334) の垂木右隅の側面 に揃え、組み立てた鼻隠しの底からわずかに突き出るようにします。(図9.1と9.2)
- C. 図9.1の通りに、左右のロングパネルを#8 x 1"の屋根用ネジ4本で垂木セットに取り付けます。ネジを締めすぎないように注意してください。
- D. AからCの手順を4つの垂木セットすべてで繰り返してください。

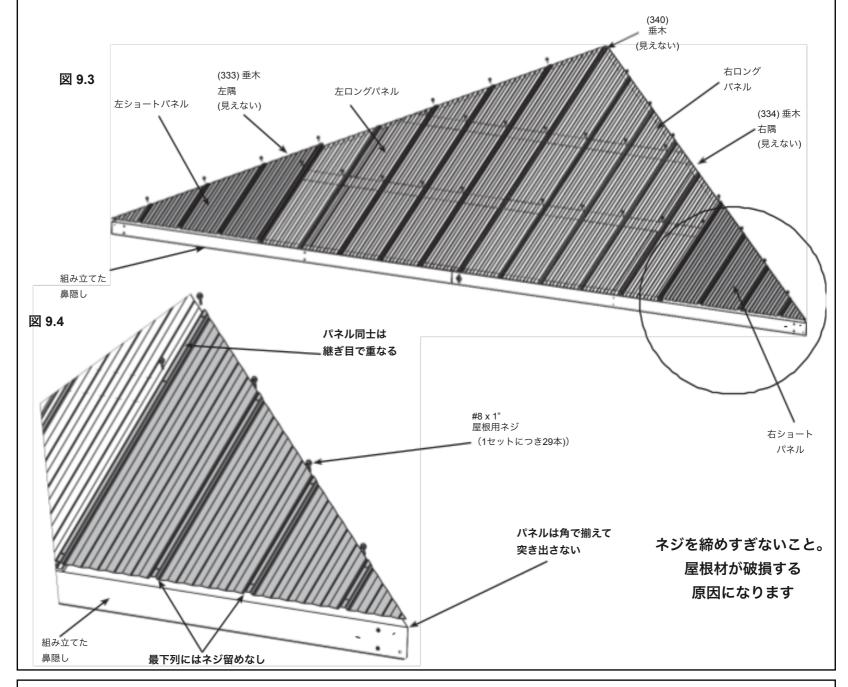


<u>木製部品</u> 左ロングパネル x 4枚 右ロングパネル x 4枚 <u>金具</u> #8 x 1" 屋根用ネジ x 16本

手順9:屋根パネルの取り付け

パート2

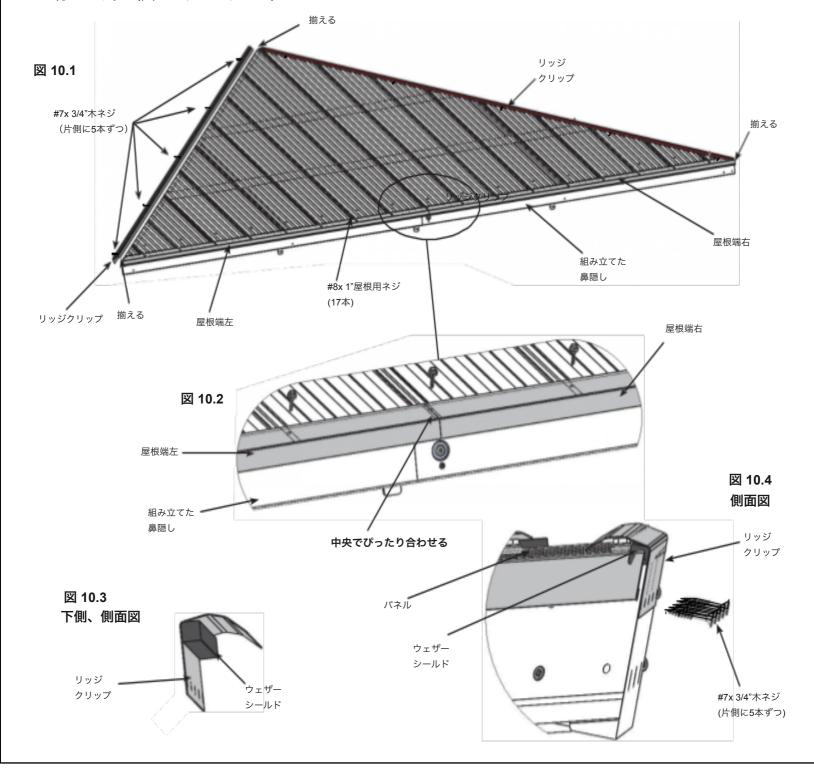
- E. 左ショートパネル1枚を、左ロングパネルと重なるように垂木セットの上に置いてください。(333) の垂木左隅の側面に揃え、組み立てた鼻隠しの底からわずかに突き出るようにします。角からはパネルがはみ出ないようにしてください。(図9.3と9.4)
- F. 右ショートパネル1枚を、右ロングパネルと重なるように垂木セットの上に置いてください。(334) の垂木右隅の側面に揃え、組み立てた鼻隠しの底からわずかに突き出るようにします。角からはパネルがはみ出ないようにしてください。(図9.3と9.4)
- G. 図9.3のネジ留め箇所に従い、#8 x 1"の屋根用ネジ29本を使ってすべてのパネルを垂木セットに取り付けてください。 最下列はネジ留めをしません。ネジは、締めすぎないよう注意してください。
- H. EからGの手順を4つの垂木セットすべてで繰り返してください。



<u>屋根の部品</u>
左ショートパネル x 4枚
右ショートパネル x 4枚

手順10: リッジクリップの屋根端への取り付け

- A. 各垂木セットの底へ、屋根端左1本と屋根端右1本を配置してください。左右屋根端の外側は鼻隠しの端と揃え、中央は端同士をぴったり付けます。垂木セット1つにつき#8 x 1"の屋根用ネジを17本を使い、左右の屋根端を取り付けます。(図10.1と10.2)
- B. リッジクリップの内側にウェザーシールドをセットします。次に、リッジクリップを垂木セットの両側に1本ずつ、パネルを覆うようにして配置してください。リッジクリップ1本につき#7 x 3/4"の木ネジを5本使って取り付けを行います。(図10.1、10.3、10.4)



部品

屋根端 左 x 4本 屋根端 右 x 4本 リッジクリップ x 8本 ウェザーシールド x 8個

金具

#8 x 1" 屋根用ネジ x 68本 #7 x 3/4" 木ネジ x 40本

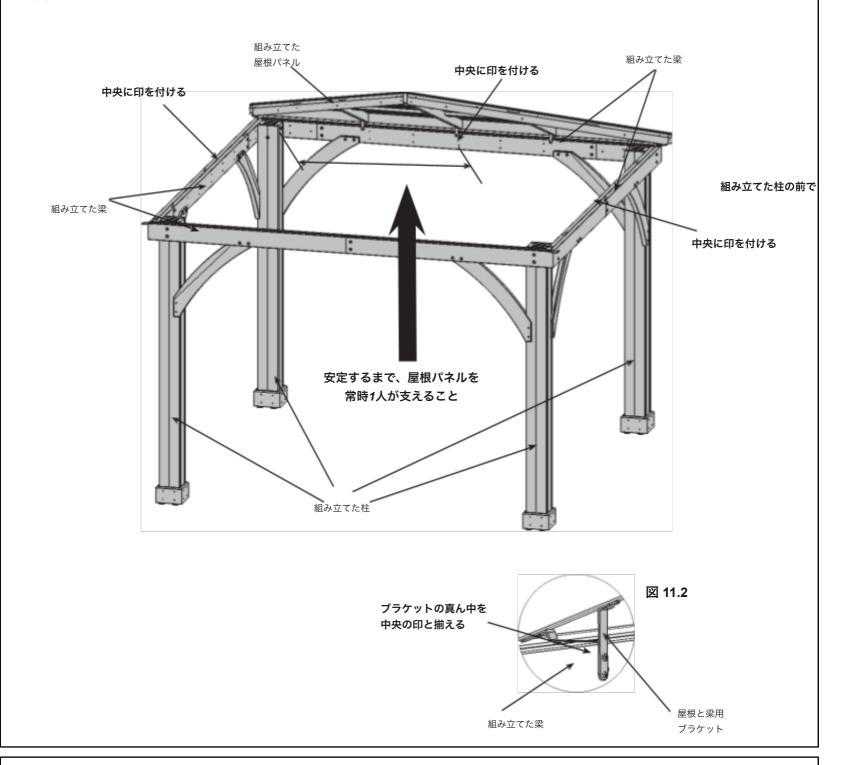
手順11:屋根パネルのフレームへの取り付け





- A. 組み立てた柱の内側から1.49m(4'11")を計測し、組み立てたそれぞれの梁の中央に印を付けてください。(図 11.1)
- B. 作業員4人全員で、組み立てた柱のすぐ前に、屋根と梁用ブラケットを付けた屋根パネル1セットを置き、持ち上げます。この時、屋根と梁用ブラケットの真ん中と梁中央に着けた印を合わせてください。(図11.1と11.2)

図 11.1



手順11:屋根パネルのフレームへの取り付け

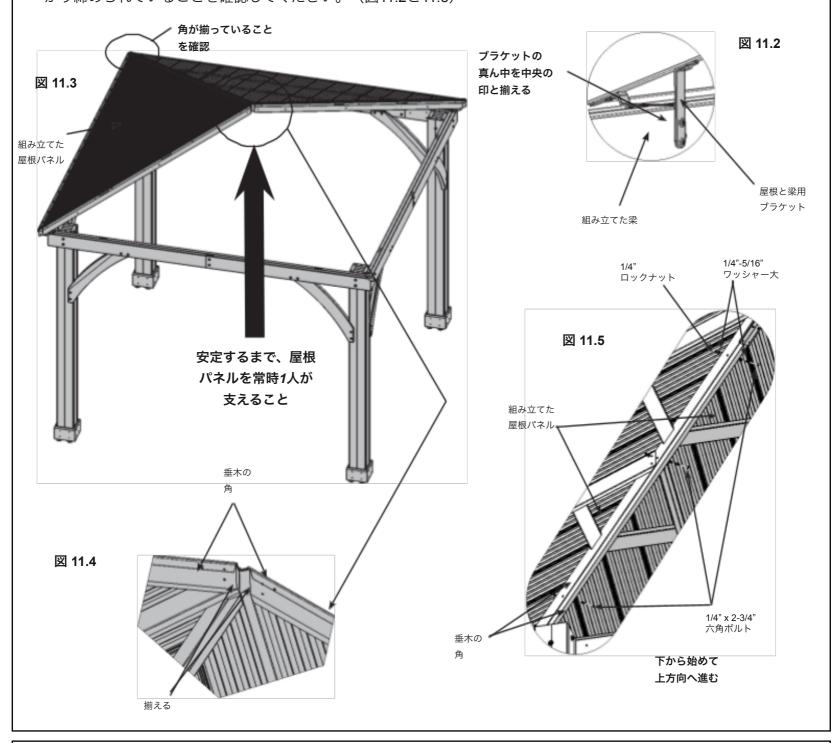






パート2

- C. 屋根と梁用ブラケットを付けた2つ目の屋根パネルを、組み立て済みの梁の上へ持ち上げます。梁の上でパネルを引き づらないよう注意してください。屋根と梁用ブラケットの真ん中が中央の印と合い、垂木の角がお互いに揃っている ことを確認します。パネル3枚が固定されるまでは、中央の脚立に必ず1人が残り、両側のパネルを正しい位置で支え るようにしてください。(図11.2、11.3、11.4)
- D. 垂木の角に屋根パネルを取り付けていきます。下から順に上方向へ、1/4 x 2-3/4"の六角ボルト3本を(1/4-5/16"のワッシャー大2個と1/4"ロックナット1個と一緒に)使ってください。ボルト穴を揃えるには、中央の人がパネルの中央を押し上げる必要があるかもしれません。他の人は、角が揃っていることを確認してください。すべてのボルトがしっかり締められていることを確認してください。(図11.2と11.5)



金具

1/4 x 2-3/4" 六角ボルト x 3本 (1/4-5/16" ワッシャー大 x 2個、1/4" ロックナット)

手順11:屋根パネルのフレームへの取り付け

パート3

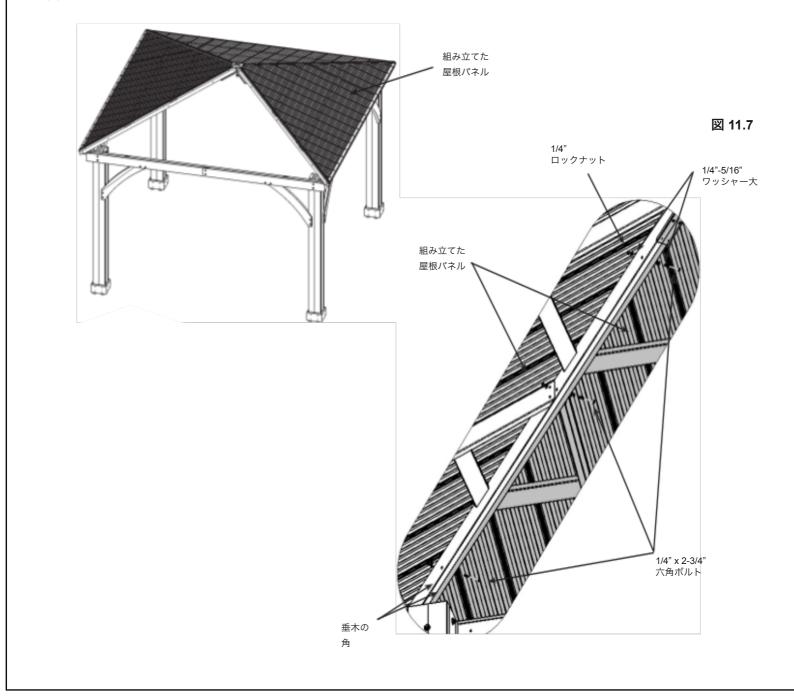






- E. 屋根と梁用ブラケットを付けた3つ目の屋根パネルを、組み立て済みの梁の上へ持ち上げます。梁の上でパネルを引きづらないよう注意しながら、2つ目のパネルの横に配置してください。屋根と梁用ブラケットの真ん中が中央の印と合っていることを確認します。(図11.6)
- F. 垂木の角に屋根パネルを取り付けていきます。下から順に上方向へ、1/4 x 2-3/4"の六角ボルト3本を(1/4-5/16"の ワッシャー大2個と1/4"ロックナット1個と一緒に)使ってください。ボルト穴を揃えるには、中央の人がパネルの 中央を押し上げる必要があるかもしれません。他の人は、角が揃っていることを確認してください。すべてのボルトがしっかり締められていることを確認してください。(図11.7)

図 11.6



<u>金具</u>

1/4 x 2-3/4" 六角ボルト x 3本 (1/4-5/16" ワッシャー大 x 2個、1/4"ロックナット)

手順12: 屋根先端部の組み立て

- A. キャリッジボルトを、先端キャップの上部から先端柱、そしてスプリングクリップへ通します。スプリングクリッ プがこれらを固定します。(図12.1)
- B. 1/4"ナットを先端ループへ挿入します。組み立て済みの先端キャップへ取り付けるまで、ナットは固定されておら ず落ちることがあるので注意してください。(図12.2)

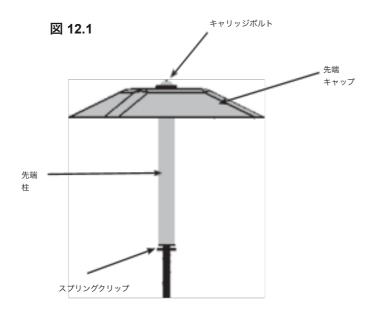
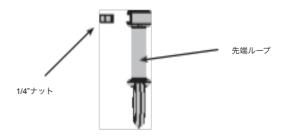


図 12.2



<u>部品</u>

屋根先端部セット x 1式

キャリッジボルト x 1本 先端ループ x 1個

スプリングクリップ x 1個 1/4"ナット x 1個

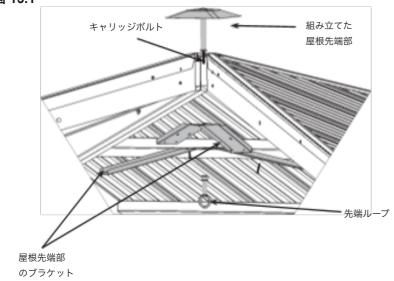
先端キャップ x 1本 先端柱 x 1本

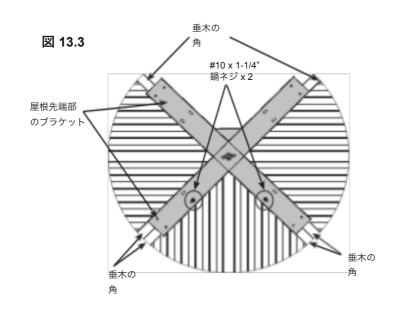
手順13:屋根先端部の屋根パネルへの取り付け

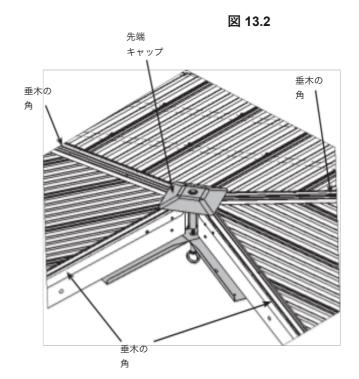


- A. 組み立てた屋根先端部を、屋根パネル間の隙間に挿入します。先端キャップが垂木の角と並ぶようにしてください。 (図13.1、13.2)
- B. 屋根先端部のブラケット両方をキャリッジボルトに通し、先端ループをキャリッジボルトに取り付けてひねり、緩く締めます。
- C. 図13.3で示されている通りに、屋根先端部のブラケット両方を垂木の角のスロットへ、#10 x 1-1/4"の鍋ネジ2本で緩く取り付けてください。









<u>部品</u> 屋根先端部ブラケット x 2個 <u>金具</u> #10 x 1-1/4" の鍋ネジ x 2本

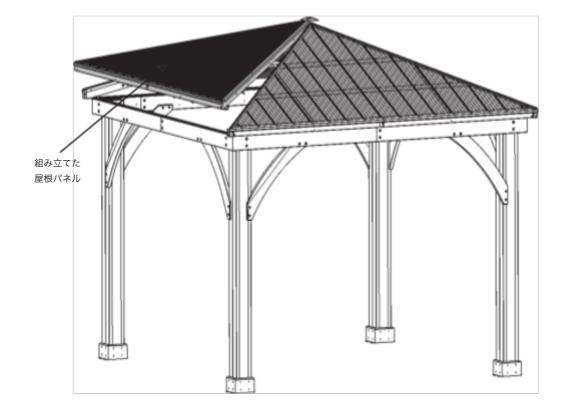
手順14:最後の屋根パネルの取り付け

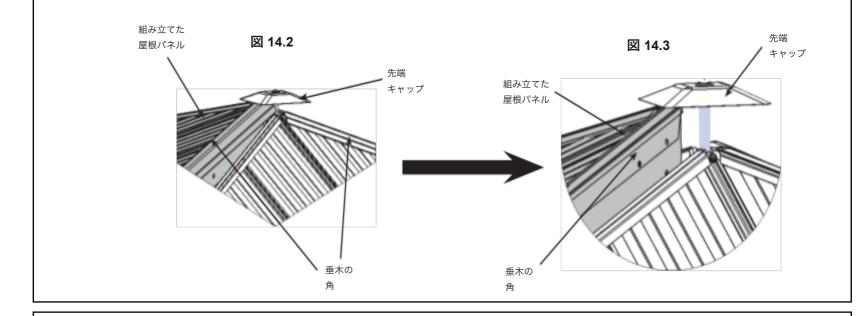
パート1



- A. 最後の屋根パネル(屋根と梁用ブラケットなし)を、組み立て済みの梁の上に持ち上げます。この時、パネルを梁の上で引きづらないように注意してください。パネルは先端キャップの下に収まるので、先端ループを押し上げて 先端キャップを上げてください。4つ目のパネルをはめるためには、他のパネルの中央部分を押し上げる必要があるかもしれません。(図14.1と14.2)
- B. 先端キャップが垂木の角ときれいに並んでいることを確認してください。 (図14.3)







手順14:最後の屋根パネルの取り付け





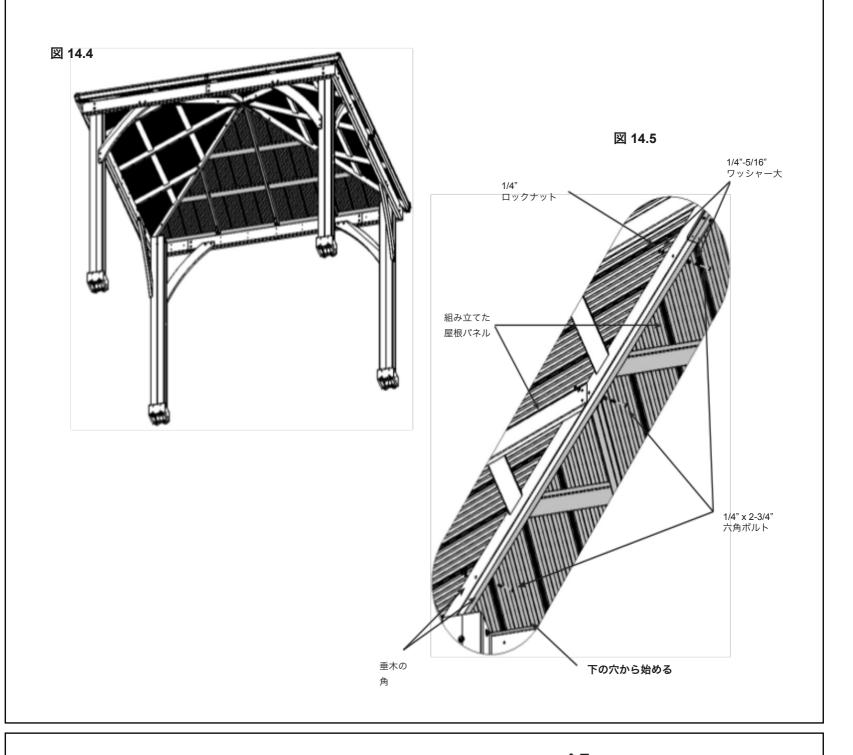




歪みなく配置するには、中央部分を押し上げるようにしてください。

C. 垂木の角に屋根パネルを取り付けていきます。下から順に上方向へ、1/4 x 2-3/4"の六角ボルトを片面に3本ずつ(1/4-5/16"のワッシャー大2個と1/4"ロックナット1個と一緒に)使って緩めに取り付けます。ボルト穴を揃えるには、中央の踏み台に立っている人がパネルの中央を押し上げる必要があるかもしれません。他の人は角が揃っていることを確認してください。ボルトは、6本すべてを取り付けてから固く締め直します。(図14.4と14.5)

垂木の角は屋根と柱用ブラケットと並行に並びます。



<u>金具</u>

1/4 x 2-3/4" 六角ボルト x 6本 (1/4-5/16" ワッシャー大 x 2個、1/4" ロックナット)

手順14:最後の屋根パネルの取り付け



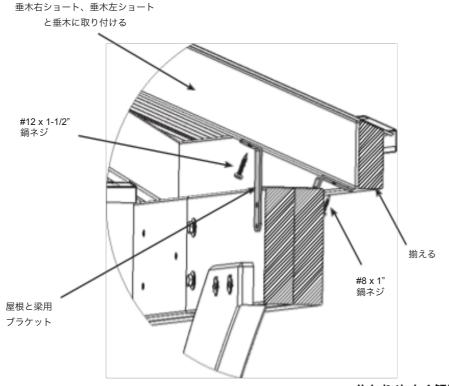






D. 4つ目の垂木セットでは、(338)の垂木右ショート、(339)の垂木左ショート、(340)の垂木の中央に屋根と梁用ブラケットを合わせ、底を揃えます。板材1つにつきブラケットを1つ、下側の穴には#8 x 1"の鍋ネジ1本、上側の穴には#12 x 1-1/2"の鍋ネジ1本を使って取り付けてください。(図14.6)

図 14.6



分かりやすく解説するために 部材を非表示にしています

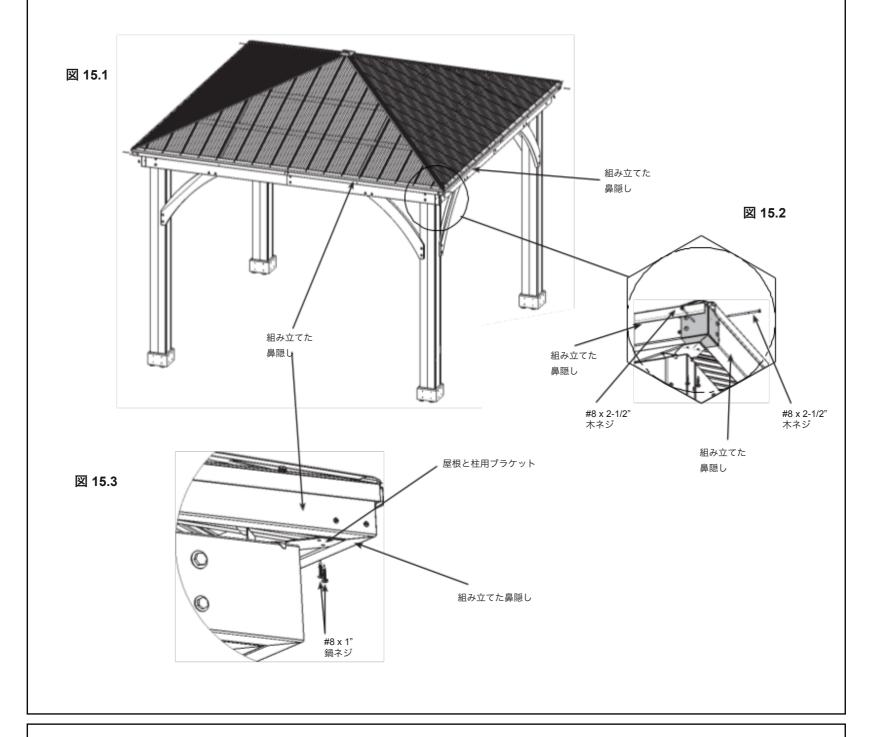
<u>金具</u>

#8 x 1" 鍋ネジ x 3本 #12 x 1-1/2" 鍋ネジ x 3本 屋根と梁用ブラケット x 3個

手順15:屋根角の固定



- A. 屋根と梁用ブラケットの真ん中が中央の印の上にあり、すべてのブラケットが組み立てた梁とぴったり揃っていることを確認してください。必要に応じて、中央部分を押し上げると調整できます。
- B. 組み立てた鼻隠しの両端で、#8 x 2-1/2"の木ネジを2本ずつ使って屋根パネルを外側から取り付けます。角同士をしっかり合わせるには、中に立っている人が屋根の中央部分を押し上げる必要があるかもしれません。(図15.1 と15.2)
- C. 屋根と柱用ブラケットの中央にくるよう屋根パネルがを配置したら、#8 x 1"の鍋ネジを2本ずつ使ってブラケットに取り付けてください。 (図15.3)



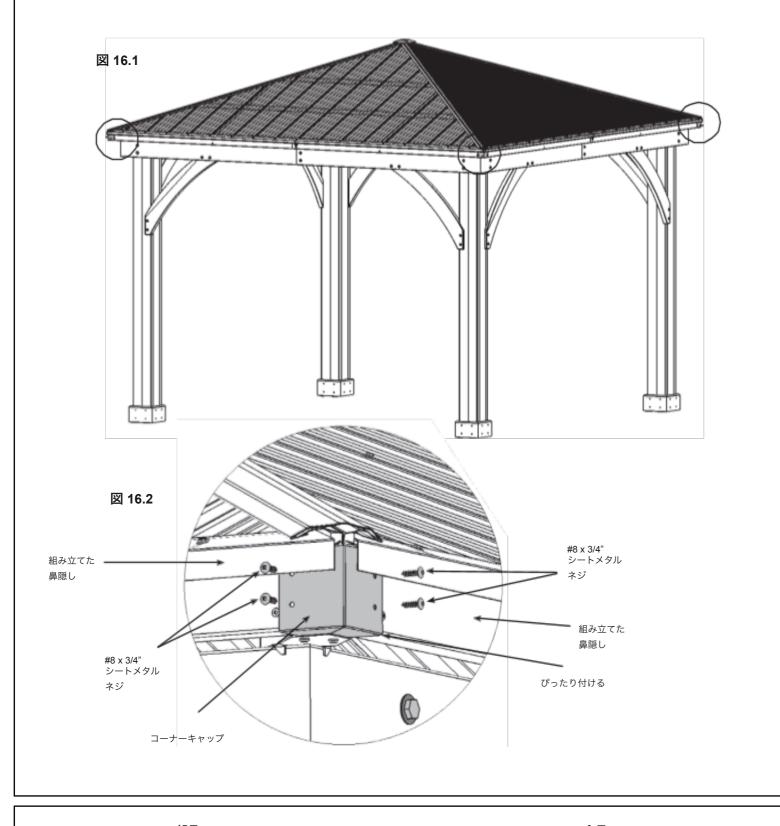
金具

#8 x 2-1/2" 木ネジ x 8本 #8 x 1" 鍋ネジ x 8本

手順16:コーナーと鼻隠しキャップの取り付け



A. 各角で、コーナーキャップを鼻隠しにしっかり付けてください。キャップの下部が鼻隠しの下部に密着するように押し上げ、キャップ1つにつき#8 x 3/4"のシートメタルネジを4本使って取り付けます。(図16.1と16.2)

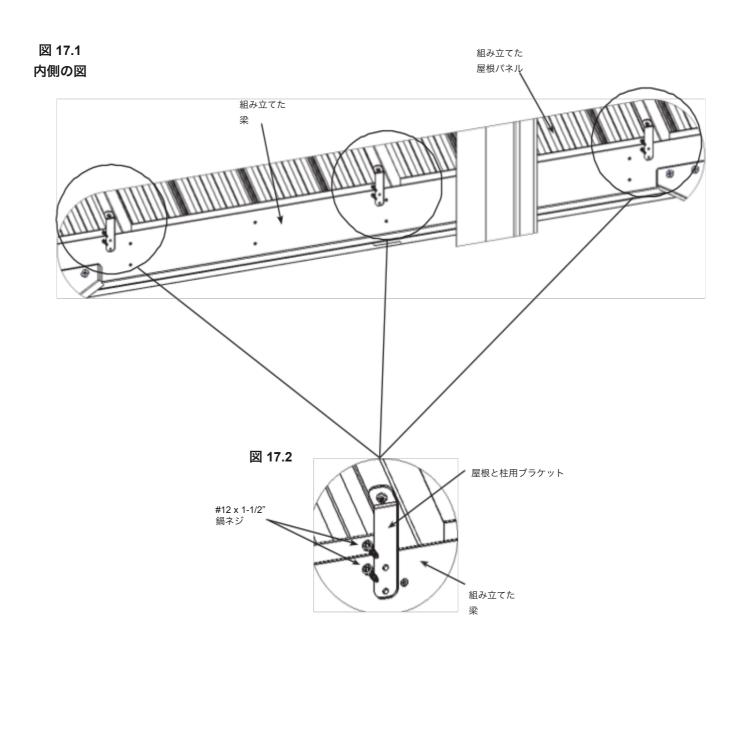


<u>部品</u> コーナーキャップ x 4個 <u>金具</u> #8 x 3/4" シートメタルネジ x 16本

手順17:屋根と梁用ブラケットの固定



A. 内側から、屋根と梁用ブラケットを組み立て済みの梁へ取り付けます。ブラケット1つにつき、#12 x 1-1/2"の鍋ネジを2本使ってください。(図17.1と17.2)



<u>金具</u> #12 x 1-1/2" 鍋ネジ x 24本

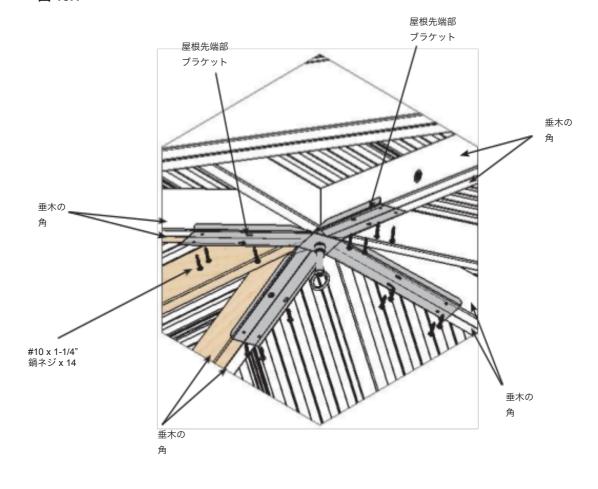
手順18:屋根先端部ブラケットの固定





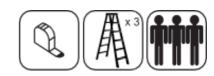
A. 屋根先端部ブラケットのネジ2本を締め直したら、残りのネジ穴に#10 x 1-1/4"の鍋ネジ14本を使って垂木の角に取り付けてください。(図18.1)

図 18.1

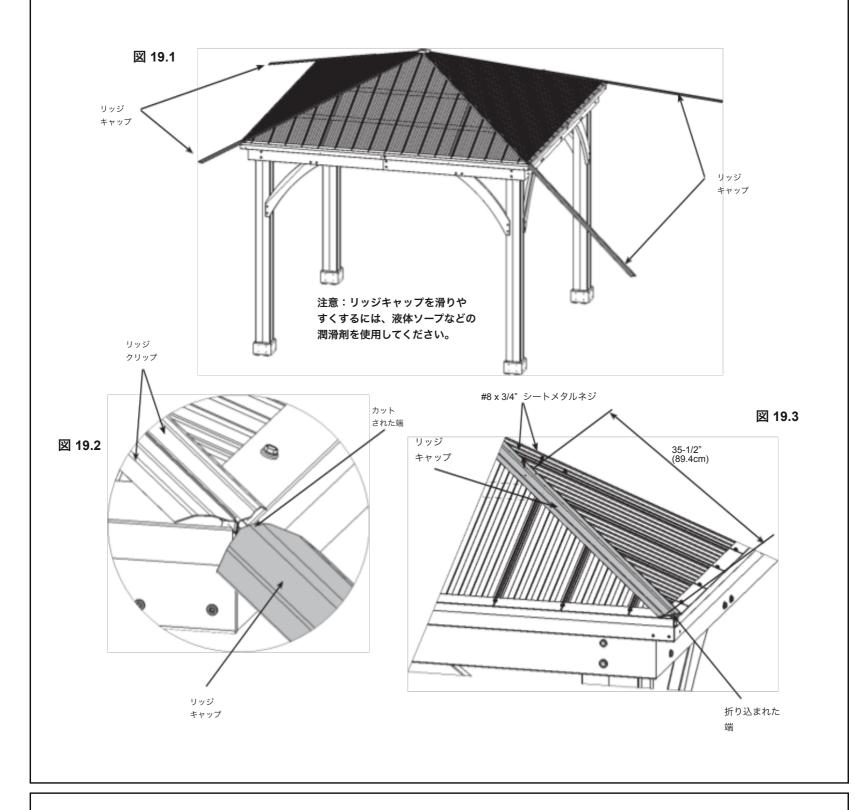


<u>金具</u> #10 x 1-1/4" 鍋ネジ x 14本

手順19: リッジキャップの屋根パネルへの取り付け



- A. リッジキャップは、屋根の角に沿って取り付けられているリッジクリップの上へ、下から上方向に滑らせて配置します。先端キャップの下にリッジキャップが収まるよう、先端ループを押し上げて先端キャップを持ち上げながら、リッジキャップのカットされている方の端を上にして滑らせてください。取り付けには、リッジキャップ1つにつき#8 x 3/4"のシートメタルネジを2本ずつ使ってください。(図19.1、19.2、19.3)
- B. ループを締めて屋根先端部セットを固定します。



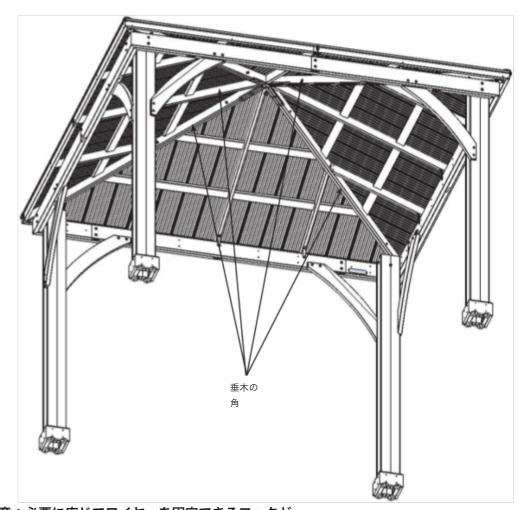
部品 リッジキャップ x 4本 <u>金具</u> #8 x 3/4" シートメタルネジ x 8本

パート1



A. この製品には、ワイヤー取り付けのための50mmのフックが2個同梱されています。このフックは、必要に応じて垂木の角のどの部分にも配置が可能です。1/8"のドリルビットで下穴を開けてから取り付けてください。(図20.1と20.2)

図 20.1



注意:必要に応じてワイヤーを固定できるフックが 2つ付属していますが、ご利用は任意です。これらの フックは、照明や植木鉢など重たい物の固定用には設 計されておりません。





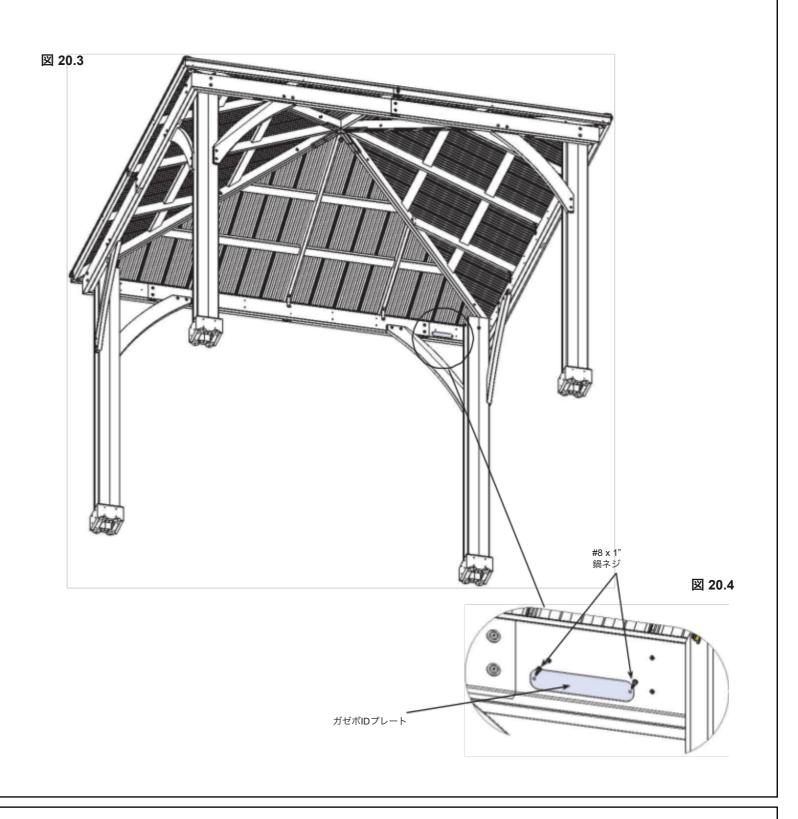
<u>金具</u>

50mmのフック x 2本

手順20:金属製フックとプレート

パート2

B. ガゼボIDプレートを、目立つ位置に#8 x 1"の鍋ネジ2本で取り付けてください。これにより、安全に関する警告や重要な問い合わせ先を提供することができます。重要情報の入手や、このモデル専用の交換部品発注に必要な追跡番号が記載されています。(図20.3と20.4)



<u>金具</u>

#8 x 1" 鍋ネジ x 2本 ガゼボIDプレート x 1枚



Yardistry® 375 Sligo Road West, P.O. Box 10, Mount Forest, ON Canada NOG 2L1

Distributed by:
Costco Wholesale Corporation
P.O. Box 34535
Seattle, WA 98124-1535
USA
1-800-774-2678
www.costco.com

Costco Wholesale Canada Ltd.*
415 W. Hunt Club Road
Ottawa, Ontario
K2E 1C5, Canada
1-800-463-3783
www.costco.ca
* faisant affaire au Québec sous
le nom les Entrepôts Costco

Importado por:
Importadora Primex S.A. de C.V.
Blvd. Magnocentro No. 4
San Fernando La Herradura
Huixquilucan, Estado de México
C.P. 52765
RFC: IPR-930907-S70
(55)-5246-5500
www.costco.com.mx

Costco Wholesale Australia Pty Ltd 17-21 Parramatta Road Lidcombe NSW 2141 Australia www.costco.com.au

Costco Wholesale UK Ltd /
Costco Online UK Ltd
Hartspring Lane
Watford, Herts
WD25 8JS
United Kingdom
01923 213113
www.costco.co.uk

Costco Wholesale Spain S.L.U.
Polígono Empresarial Los Gavilanes
C/ Agustín de Betancourt, 17
28906 Getafe (Madrid) España
NIF: B86509460
900 111 155
www.costco.es

Costco Wholesale Iceland ehf. Kauptún 3-7, 210 Gardabaer Iceland www.costco.is Costco France
1 avenue de Bréhat
91140 Villebon-sur-Yvette
France
01 80 45 01 10
www.costco.fr

Costco Wholesale Japan Ltd.
2 Kakuchi, 2 Gaiku, Kaneda-Nishi
361 Urikura, Kisarazu shi
Chiba, 292-0007 Japan
0570-200-800
www.costco.co.jp

Costco Wholesale Sweden AB Box 614 114 11 Stockholm Sweden www.costco.se Costco Wholesale Korea, Ltd. 40, Iljik-ro Gwangmyeong-si Gyeonggi-do, 14347, Korea 1899-9900 www.costco.co.kr Costco Wholesale New Zealand Limited
2 Gunton Drive
Westgate
Auckland 0814
New Zealand
www.costco.co.nz

Costco (China) Investment Co., Ltd.
Room 01 Mezzanine
No. 5178, Kang Xin Highway
Pudong New District
Shanghai
China 201315
+86-21-6257-7065

中国製



お客様レジストレーションカード - Carte d'inscription du client - Tarjeta de Registro del Cliente

名 - Prénom - Primer Nombre		イニシャル - Initiale - Incia	ul 姓	- No	m de famille - Apellido			
番地 - Rue - Calle		私書箱 postal			部屋番号 - App.			
<u> </u>								
市区町村 - Ville - Ciudad				都道府県 - État/Province - Estado/Provincia				
郵便番号 - ZIP/Code postal - Código Postal	国 - Pays - País							
Eメールアドレス - Adresse courriel - Dirección de E-mail			電話番号 - N∘ de téléphone - No. de Teléfono					
モデル名 - Nom du modèle - Nombre del Modelo	モデル番号(表カバーに記載) - № du modèle (page de couverture) - Número de Modelo (de la portada)							
	-							
購入日付 - Date d'achat - Fecha de Compra (月月/日日/年年年年)(mm/jj/aaaa)(mm/dd/aaaa)								
コメント - Commentaires - Comentarios :								

郵便宛先 - Envoyer par courrier à - Enviar por Correo a:

Yardistry

07/15/2024

375 Sligo Road West, PO Box 10 Mount Forest, Ontario, Canada, NOG 2L0 Attention: Consumer Relations À l'attention de : Service à la clientèle Atención a: Servicio de Atención al Cliente オンラインレジストレーション - Enregistrement en ligne - Registro online:

www.yardistrystructures.com/warranty

1.888.509.4382

時間/ Heures/ Horas: 8:30 am - 5:00 pm 米国東部標準時 (祝日を除く/ hors jours fériés/ excepto los días festivos)

英語およびフランス語に対応 / Anglais et français parlés / Inglés y francés hablad

Yardistryより、お客様のお時間とご意見に感謝申し上げます。

Yardistry aimerait vous remercier d'avoir pris le temps de répondre au sondage.

Yardistry quiere "Agradecerle" por su tiempo y su opinión.